

図書室からのお知らせ～4月～



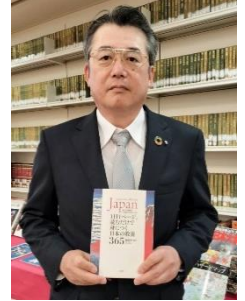
光明学園の図書室です。
今年度も少しずつ「進化」させて「生徒ファースト」の図書室を目指していきます。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
また、新2,3年生の皆さん、進級おめでとうございます。
人生のかけがえのない時期にいろんなことを吸収してもらいたいと思っています。
今回の推薦させていただく書籍は、「**Japan 1日1ページ、読むだけで身につく日本の教養 365**」です。

福沢諭吉は「世の中で一番みじめなことは教養のないこと。」と、言っています。
皆さんの長い人生をよりよく生きていくためにもぜひ読んでもらいたい1冊です。
1日5分が合言葉の1冊で1年たつと教養が身に付きます。
チャレンジしてみてください。それでは、みなさんの健闘を祈ります。
校長 天野雅秀



文響社 齋藤孝 (監修)



今月の教職員おすすめ本



光文社文庫 東野圭吾：著

「ゲームの名は誘拐」
やり手エリート広告プランナーが、仕事で屈辱を味あわされた大手企業副社長の令嬢が家出するのを目撃し、その令嬢と手を組んで令嬢を人質として身代金誘拐という騙し合いゲームを実施する。
2003年に「g@me.」として映画化され注目をあびた本です。
是非、ご愛読を！！
S 教諭



光文社文庫 葉真中顕：著

「ロスト・ケア」
昨年、映画化された作品で介護にかかわる人たちの複雑な人間模様が描かれており、そこにミステリーが融合した内容にあつという間に引き込まれて一気に読み終わってしまう作品です。
この著者の他の作品が読みたくなりました。
図書室 富士原

本を読み終えた生徒・教職員からあらすじや感想などをお薦めカードに記入していただいています。
皆さんも気に入った本があれば是非、ご協力をお願いします。

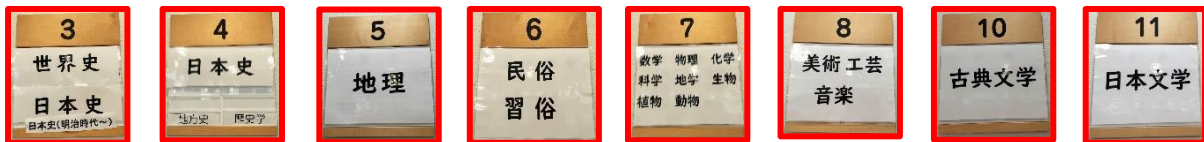


<図書室のご案内>

図書室は外観が円筒状になっている建物の2階にあり、1階にある食堂からは吹き抜けを通して本の装飾を楽しむことができます。
廊下には新刊書の案内や新聞が掲示してあります。

今年度も図書室では皆さんの希望に応じて本を増やしていきますので、読みたい本があればリクエスト用紙に記入してください。
皆さんの希望を叶えることが「生徒ファースト」といわれる理由です。

内部正面に掲示してある「ようこそ図書室へ」という言葉のとおり、コミック、雑誌、DVDはもちろん50ヶ所に分かれて以下のように分類されている蔵書が皆さんの来室をお待ちしています。



生徒の皆さんは昼休みと放課後に利用できますので是非一度、足を運んでみてください。

詳しくは生徒手帳（図書室の利用）を参考にしてください。

<図書委員について>

生徒委員会活動の1つに図書委員があります。

以下、委員会決めの参考にしてください。

活動は週1度、昼休みか放課後です。

リクエスト本の選定やカウンターでの貸出し・返却業務、新聞整理、本の配置レイアウト等々があります。1年に1度だけ皆で蔵書整理も行います。また、月に1度の図書便り作成の写真や文書作成の協力もしてもらっています。

皆で力を合わせて図書委員会の活動をしていきましょう。

これから毎月、50近くあるコーナーを順次紹介していきたいと思えます。

よろしくお願ひします。

光明学園図書室スタッフ 小牧・富士原・久保

